

きずな

第41号

長い間 お疲れさまでした
(須屋浄化センター)



主な内容

平成28年度一般会計予算を可決
(総額209億5,200万円)

人事案件 教育長、農業委員を承認

一般質問 7人の議員が市政について質問しました

インターネットでも議会の様子をご覧いただけます

合志市議会

検索

志合わせてがんばろう合志! 平成28年熊本地震における 市議会の震災対応

■平成28年4月14日午後9時26分発災(前震)
午後10時10分:吉永議長市役所到着

午後10時15分合志市災害対策本部設置

午後10時15分:全議員招集

午前1時30分:
議長から全議員へ各地域の被災の
調査指示を受け解散

■平成28年4月16日午前1時25分発災(本震)

午前2時:
吉永議長市役所到着
他5名の議員が参集

発生以降、
議長の指示により
全議員避難所応援
物資調達等対応

4月14日にM6.5、16日にM7.3を記録し、その後も断続的な余震が続いた一連の熊本地震に於きまして、死傷された多くの方に哀悼の意を表しますとともに、心よりお見舞いを申し上げます。合志市も甚大な被害に見舞われ、多くの市民の方が困難な避難生活を送られました。行政も議会も夜を徹し懸命に対応して参りましたが、未曾有の大災害に際し、市民の皆様にご不安を与えてしまいましたこと、心よりお詫び申し上げます。自然の猛威の前では人間はあまりにも無力ということを改めて痛感させられました。今後はこの反省と教訓を活かし、謙虚であり続けることを政策に反映していく所存です。同時に一日も早い完全復旧に全力を注いで参りますので、市民の皆様の引き続きの共助をお願い申し上げます。

合志市内の被害(主な被害情報)

人的被害	死亡者	0人
	重軽傷者	5人(重傷1人・軽傷4人)
家屋被害	全半壊	住宅被害0戸
	ライフライン被害	水道 漏水・工事等で46件(市役所把握分) ガス 都市ガスの供給地区への停止(約2500戸) 電気 ほとんどありませんでした 道路通行止め 市道8箇所 農道1箇所



午前1時頃全議員で今後の対策を協議中の様子

表紙のはなし

須屋浄化センターは、30年以上にわたり汚水を浄化する役割を終えました。昨年、須屋、堀川地区の下水道処理は、熊本市北部流域下水道に編入されました。長年に渡る疲れを桜が癒しているようです。



議会広報調査 特別委員会

- 委員長 坂本 武人
- 副委員長 上田 欣也
- 委員 後藤 修一
- 委員 青山 隆幸
- 委員 野口 正一
- 委員 澤田 雄二

本号の編集終盤に熊本地震が発生しました。前例のない2度連続の大地震、その後の何時止むとも知れない余震で、市民の皆様は如何ばかりかとお察し申し上げます。皆様方に一日も早く平穏な暮らしが戻りますようお願いするばかりです。

(青山 隆幸)

平成18年2月、旧合志・西合志の両町が合併して10年。今回の「きずな」第41号では合併10年の検証として、当初予算のこの10年間の推移を特集してみました。

この10年間で、一般会計当初予算の歳入は約53億円の伸びになりましたが、10年前は歳出全体に占める民生費の割合が約3割程度であったのが、今年度は約半分を占めており、この10年間で民生費は約54億円増加しています。民生費は高齢者、幼児、児童、障がいのある方などに対して行う福祉施策にかかる経費であり、削減出来難い歳出です。日本全体で少子高齢化が進行する中で、本市の高齢者支援関係予算も増えています。併せて人口は増加(合併時より約7,000人増)しており、幼児、児童の急増に伴う子育て支援関係予算も増えていきます。

子供達の数が増え合志市全体が活性化すること、皆が健康で暮らせる健康都市づくりを創ることは、私達の目標でもあります。今後も議会として、無駄な歳出にはしっかりと目を光らせ、チェック機能を果たせるよう研鑽を積み重ねてまいります。

編集後記